

コナラ・ミズナラ

どんぐりのなる木で、^{じゆえき}樹液にはカブトムシなどが集まってくる。

コナラ (ブナ科)

木の高さは20m以上になる。葉は卵を逆さにした形で、^{ふち}縁には鋸歯と呼ばれるギザギザがある。小型のほっそりとしたどんぐりがなる。



ミズナラ (ブナ科)

コナラより^{ひょうこう}標高の高いところで育つ。コナラの葉より大きく^{ふち}縁のギザギザも大きい。コロンとした大きいどんぐりがなる。

